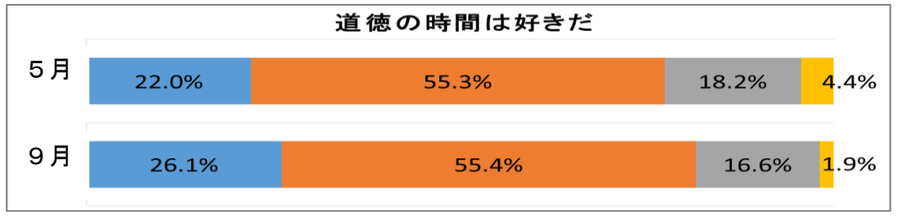
朝日中 道徳だより

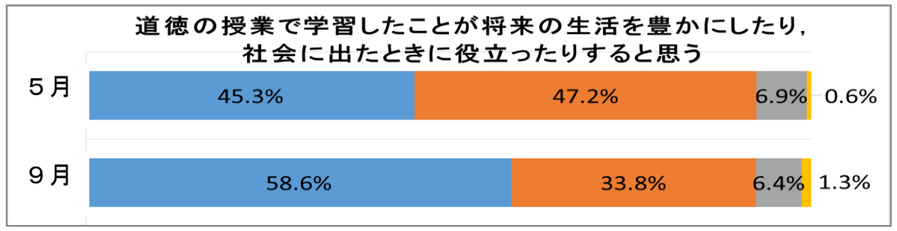
第８号
平成２８年１０月２６日（水）
朝日中学校道徳研究推進委員会

意 SHIN　朝中ラストの文化祭 大成功！

生徒の素晴らしい姿が随所に見られた文化祭でした。保護者・地域の方々にも多数参加いただき，感謝申し上げます。　伝 SHIN

うれしい変化が 少しずつ・・・





本校では『夢をもち、感性豊かに、たくましく生きる生徒の育成』をめざし、その実践の一助とすべく道徳教育を推進しております。アンケートの推移を見ますと、年度の途中ではありますが、取組の手応えが感じられ、本当にうれしく思っています。
これも、保護者・地域の皆様のご協力のおかげです。感謝申し上げると共に、引き続きのご支援をお願いします。

※　みんなで勉強すると，友達の考えが聞けて自分の考えが深まるような気がする。普段の生活では，「道徳」の授業のようなテーマで話をするのは恥ずかしくて，友達にも意見を聞きにくい。授業だと自然に話ができる。　３年男子

※　地域の大人の人と一緒に授業を受けていろいろな話を聞けるのが，すごくためになる。教科書に載っている話も感動するけれど，やっぱり地域の話とか，本当の経験を聞けると，なるほど･･･と思うことが多い。　３年女子

・なぜ好きになったの？　・どんなことが役に立つ？

※　自分の考えを発表することも，恥ずかしくなくなったような気がする。１年男子

※　正直言うと，祖父や祖母の話はいつも同じことばかりだから，あまり聞いていなかった。でも「道徳」で地域の人の話を聞いてからは，少しは真剣に聞こうと思うようになった。　２年女子

※　「道徳」の本を読むのが好きで，暇なときは一人で読んで「いい話だなぁ。」と思っていたが，みんなの意見を聞くと，今まで考えていなかったことも，大事なことだと分かるようになった。　２年男子

※　いろいろな話を読んでいろいろな経験を知ったり，主人公と一緒に悩んだりすると，同じことがあったときに，心が少し楽になる。　１年女子

研修続行
指導力の向上を目指して

10月11日，金沢工業大学の基礎教育部教職課程教授白木みどり氏をお迎えし，道徳授業の指導力向上をめざし，研究授業と研修会を実施しました。
その日は，午前中徳田小学校でも研究授業が行われ，午後から本校で合同の研修会を行いました。白木先生は，道徳授業の専門家として全国各地の学校から指導を要請されているお忙しい方ですが，当日の研修会でも予定を２時間も超える熱心なご指導をいただきました。
今後，教えていただいたことについて一層研究を深め，またアドバイスをいかして研修を重ねていきたいと思っています。

授業研究「 隣のクラスの先生と考えてみよう 」
（ローテーション道徳・ＴＴの授業）

※ 1年1組「名のない和菓子」（「道徳いしかわ」より）
（ 2組担任：松井 文枝 ）
［ ゲストティーチャー：松田 節子さん ］

※ 1年2組「満天の星空の下で」
（あかつき 中学生の道徳 １年「自分を見つめる」より）
（１組担任：寺岡 孝典 ）
［ ゲストティーチャー：民生児童委員3名・保護者1名 ］

※ 2年1組「能登流―能登杜氏の仕事―」
（「道徳いしかわ」より）
（ 2組担任：諸岡 京子　T2として山辺 雅司教諭 ）

※ 2年2組「ネット将棋」（「私たちの道徳」より）
（ 1組担任：峪　光司　T2として能山 公介教諭 ）

※ 3年1組「花いっぱいプロジェクト」
（「道徳いしかわ」より）
（ 2組担任：山本　久美子 ）
［ ゲストティーチャー：民生児童委員4名］

※ 3年2組「二通の手紙」（「私たちの道徳」より）
（ 1組担任：高野　真悠子 ）
［ ゲストティーチャー：七尾警察署 小西補導員］

さらに，先週月曜日に白木先生ご自身の授業を参観する機会に恵まれましたことは，本当に有り難いことでした。様々なテーマについて，生徒の多様な考えを引き出すことでより深い学びにつなげていく授業展開も，大変参考になりました。